

2022年度 学校評価アンケート結果報告(中学校)

【回答番号(評価点)】

4:そう思う 3:どちらかといえばそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

学校の評価に関する質問事項		回答数 (全261)			
1. 教育方針・目標について					
1 校訓に基づいたキリスト教主義全人教育が行われていると思われますか。		4	3	2	1
分析	本校の目指すキリスト教主義全人教育について、概ねご理解いただいているようです。	150 57.7%	104 40.0%	5 1.9%	1 0.4%
対策	校訓に基づく人間教育、文武両道の教育の実践に今後とも努力し、一人ひとりの人間性をさらに伸ばす教育に取り組んでいきます。				
2 学校の教育目標や教育方針等はわかりやすいと思われますか。		4	3	2	1
分析	教育目標「自分で自分を監督し、役に立つ善人となれ!」は、機会あるごとに奨励され、生徒たちばかりでなく、保護者の皆様にも浸透し、概ねご理解いただいているようです。	145 55.3%	104 39.7%	12 4.6%	1 0.4%
対策	概ね肯定的評価とは言え、3の評価も多く、同時に2の評価も一定数存在しますので、より多くの皆様にご理解いただけるよう今後も取り組んでまいります。				
2. 教育活動について					
3 保護者の皆様にとって本校の教育は全般的に満足できるものだと思われますか。		4	3	2	1
分析	教育課程上の特色を設けた三種類のクラスを設定した編成に改革しましたが、概ね肯定的評価をいただいているようです。	147 55.7%	99 37.5%	16 6.1%	2 0.8%
対策	肯定的評価が多いとはいえ、各クラスの特色を最大限に引き出し、魅力ある教育内容と、それぞれの生徒さんが持てる力を十全に発揮できるような教育づくりに更に取り組んでまいります。				
4 生徒は充実した学校生活を送っていると思われますか。		4	3	2	1
分析	コロナ禍による制約が少しずつ減少する中、生徒さんたちは充実した学校生活を送ることができているとご判断いただいているようです。	168 63.6%	89 33.7%	5 1.9%	2 0.8%
対策	学校生活をより充実させ、実り多いものとするための工夫や、一人ひとりの生徒さんについて具体的な目標を見出し、意欲的に取り組めるようにサポートしていきます。				
5 教職員は連携協力して教育活動・生徒指導に取り組んでいると思われますか。		4	3	2	1
分析	概ね肯定的評価をいただいておりますが、更に理解を得るための努力が必要な余地があるようです。	160 61.3%	94 36.0%	6 2.3%	1 0.4%
対策	教職員相互の共通理解を更に図り、学校全体での協力体制を十分に構築できるよう工夫していきます。				
3. 教科指導について					
6 教科担当者は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思われますか。		4	3	2	1
分析	概ね肯定的に評価はしていただいているが、まだまだ不十分との評価が多いと判断されます。	116 44.6%	129 49.6%	13 5.0%	2 0.8%
対策	4の評価よりも3の評価が上回っていることから、各教科担当の授業力向上、授業内容の工夫、ICT教育の充実などの見直しと改善、生徒たちの「学ぼうとする姿勢」を引き出す授業づくりに一層努力していきます。				
7 生徒は意欲的に学習に取り組むことができていると思われますか。		4	3	2	1
分析	生徒個々の状況により学習意欲に差があることは当然ですが、ここにおいても学校側の意欲を引き出すための工夫や努力の余地が大きいようです。	101 38.0%	130 48.9%	27 10.2%	8 3.0%
対策	生徒それぞれの目標設定を見直し、学習意欲を見出し、それを引き出し、育て伸ばすための仕掛けや工夫に取り組んでいきます。				

【回答番号(評価点)】

4:そう思う 3:どちらかといえばそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

学校の評価に関する質問事項				回答数（全261）			
4. 心の教育・人権教育・特別支援教育について							
8 他者への思いやりの心や感謝の思いを大切にする教育に努めていると思われますか。	4	3	2	1			
分析 キリスト教の教えに基づく隣人愛(思いやりや感謝の心など)の教育、部活動等を通じての仲間を大切にする心の教育には日常的に努めており、概ね評価していただいているようです。	144 54.8%	106 40.3%	13 4.9%	0 0.0%			
対策 毎日の朝礼や個々の生徒指導の機会などを通して、自分だけでなく他人へのかかわりも重視し、今後とも隣人愛の教育の浸透、全人格教育の充実を図っていきます。							
9 生徒たちは他者を尊重し、互いに認め合って学校生活ができると思われますか。	4	3	2	1			
分析 生徒たちは学校生活の中で互いを認め合い、九州学院の仲間として互いを尊重して過ごすことができているようです。	116 44.3%	125 47.7%	19 7.3%	2 0.8%			
対策 教育理念に基づく心の教育を大切にしながら、多様性を許容し、互いを大切にし合い、仲間として支え合っていく教育環境を充実させていきます。							
10 いじめ防止等の教育への取り組みはできていると思われますか。	4	3	2	1			
分析 概ね評価していただいているが、ソーシャルネットワークの時代における新たないじめや人権侵害への対応が求められる状況が増えています。	119 45.8%	119 45.8%	20 7.7%	2 0.8%			
対策 「いじめ防止対策委員会」で組織的に取り組み、いじめを起こさない教育環境づくりのために学校全体で連携を図っていきます。また、生徒・保護への啓発活動にも積極的に取り組んでいきます。							
11 心身のハンディに対し支援が必要な生徒の教育について、共通理解を図りながら取り組めていると思われますか。	4	3	2	1			
分析 概ね評価されていますが、心的な問題を抱えた生徒や多様な問題を抱えた生徒さんは増加傾向にあり、まだ取り組みに不十分な点があるようです。	106 42.6%	128 51.4%	12 4.8%	3 1.2%			
対策 設備面では本校はエレベーター設置やバリアフリー化などに取り組んでいます。スクールカウンセラーやSSWの連携、多くの生徒さんへの周知等などのソフト面での取り組みや、特別支援教育ための組織だった取り組みをさらに充実させていきます。							
5. 生徒指導・進路指導について							
12 本校では生徒をよく理解し配慮の行き届いた生徒指導ができると思われますか。	4	3	2	1			
分析 概ね評価していただいているが、個別の対応でまだ十分に配慮が行き届いていない部分があるようです。	135 51.5%	107 40.8%	18 6.9%	2 0.8%			
対策 個別の問題に関しては、生徒指導部、学年、担任と連携を図りながら対応し、生徒や保護者とのコミュニケーションに力を入れているところです。今後とも一人一人を大切に進めていきます。							
13 進路指導は生徒一人ひとりの目標達成に役立つように行われていると思われますか。	4	3	2	1			
分析 全体的には評価していただいているが、個々の目標達成に役立っているか検証する必要があります。	118 45.9%	116 45.1%	21 8.2%	2 0.8%			
対策 一人ひとりの進路目標を達成できるよう、モチベーションの喚起、着実な学力向上のための工夫と検証、きめ細やかな指導に努めています。							
6. 部活動の指導について							
14 部活動は生徒の人間的な成長にとって役に立っていると思われますか。	4	3	2	1			
分析 本校の人間教育の一環として、部活動は高い評価をいただいている。	158 63.7%	79 31.9%	7 2.8%	4 1.6%			
対策 国や県の指針から、部活動の在り方の見直し等を迫られる部分もありますが、本校の魅力や生徒さんたちの成長における教育的意義を踏まえ、本校なりの在り方を工夫していきます。							
15 本校の部活動の指導は期待に応えるものになっていると思われますか。	4	3	2	1			
分析 競技技能の向上を図るだけではなく、人間的な成長を促す点で評価していただいているようです。	131 53.9%	91 37.4%	15 6.2%	6 2.5%			
対策 部活動を通じた一人ひとりの人間的な成長と高校生活の充実という期待に応えられるよう、バランスよく効率的に部活動の活性化に取り組んでいきます。							

【回答番号(評価点)】

4:そう思う 3:どちらかといえばそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

学校の評価に関する質問事項				回答数（全261）			
7. 学校行事・育友会活動等について							
16 体育祭・九学祭などの学校行事は教育的效果が高いものであったと思われますか。		4	3	2	1		
分析	コロナ禍の制約緩和に伴い、ある程度元の形に近い体育祭や文化祭が実施できたこともあり、肯定的な評価が増えたといえます。	121 46.7%	125 48.3%	10 3.9%	3 1.2%		
対策	生徒会を中心に、育友会の皆様の協力を得ながら、自主自立的な活動として行事を開催させるような方向性で取り組んでおります。今後、更に充実させることができよう努力してまいります。						
17 学級懇談会・三者面談・保護者講演会等は満足できるものであったと思われますか。		4	3	2	1		
分析	それぞれの機会を通して保護者との意思疎通は概ねできているようですが、まだまだ改善の余地が多いといえます。	137 52.3%	107 40.8%	17 6.5%	1 0.4%		
対策	生徒の育成のために、育友会役員、クラス役員の協力も得ながら、学校と保護者とのコミュニケーションを密にし信頼できる連携の強化を図っていきます。						
18 保護者への連絡や情報公開は適切に行われていると思われますか。		4	3	2	1		
分析	学級通信や学年通信などを通じて、連絡や情報の公開は行われているようです。一斉メールやClassiの導入により、情報伝達・公開への評価も得られていると考えています。	142 53.6%	107 40.4%	16 6.0%	0 0.0%		
対策	学校と保護者間の連絡が適切に行えるよう、設備等の充実と同時に、学校行事や育友会活動などを通じて普段から信頼関係を築くよう努めています。						
19 ホームページや九学通信などで学校からの情報発信は効果的に行われていると思われますか。		4	3	2	1		
分析	学校の情報発信のツールとして毎日のように更新されるホームページがよく閲覧され、定期的な九学通信と相俟って十分に機能しているようです。	95 37.3%	142 55.7%	16 6.3%	2 0.8%		
対策	ホームページの適切な更新と九学通信の定期的な発行によって、今後も学校の広報活動に努めています。						
20 育友会活動は活発で学校とよく協力できていると思われますか。		4	3	2	1		
分析	育友会活動についても少しづつ、コロナ前の状況に戻ってきており、育友会の役員の皆様の努力もあり、概ね肯定的に評価されているようです。	184 68.9%	77 28.8%	6 2.2%	0 0.0%		
対策	学校と育友会が共通理解のもと協力し合って、学校の教育活動が活発化できるよう更に信頼関係を築いていきます。						
8. 教育環境について							
21 学校の施設・設備については十分に整備・管理が行われていると思われますか。		4	3	2	1		
分析	施設・設備については、概ね高い評価を得られているようです。	176 65.9%	85 31.8%	4 1.5%	2 0.7%		
対策	多くの生徒さんが与えられ、これに伴い設備面での不足や問題点が出てきております。今後、短期的な課題と中長期的課題を整理し、対応に向け努力していきます。						
22 健康管理が行き届き、保健・安全部で安心して学校生活が送れるような配慮がなされていると思われますか。		4	3	2	1		
分析	学校の健康管理については十分な配慮がなされていると概ね評価されているようです。	185 70.3%	74 28.1%	4 1.5%	0 0.0%		
対策	AEDなど学校生活の保健・安全部での点検を怠ることなく、熱中症対策等をはじめとして学校の健康管理を徹底していきます。						
23 学校は清掃活動や環境美化に力を入れていると思われますか。		4	3	2	1		
分析	学校の環境美化には概ね高い評価をいただいているようです。	176 69.8%	72 28.6%	4 1.6%	0 0.0%		
対策	新校舎の建設とともに校内の緑化も計画しています。生徒たちが学校の環境美化に対する配慮が適切にできるよう更に啓発と意識づけを行っていきます。						